会 議 録

会議名	令和3年度 第1回 根室市子ども・子育て会議	
開催日	令和3年6月30日(水)	
開催方法	書面会議	
出席委員	藤原会長、宇井副会長、遠藤委員、木根委員、小圡委員、佐々木委員、	
	山白委員、鎌田委員、齋藤委員、中下委員、久山委員、濱屋委員、夛嶋委員、	
	岡田委員 以上14名出席	
欠席委員	幸坂委員、能村委員 以上 2 名欠席	
備考	※書面会議のため、委員の皆様からいただいた意見を議事録として	
	取りまとめております。	

1 報告事項

(1)報告第1号 委員の改選について

ᆇ	
	\Box
心	ノレ

異議なし

(2) 報告第2号 子ども・子育て支援事業計画の実施について

意見

- ① コロナ感染症の関係で、いろいろと難しい年でしたが、地道な取り組みを続けられたことに感謝します。今後は各事業の周知をどうレベルアップしていくかが課題だと思います。ニーズのあるところにうまく情報が伝わるよう横のつながりの強化をお願いします。
- ② マタニティブック事業は、今後とも継続していただきたいと思います。また、ペアレントメンターについては、今年度も要望家庭や必要と思われる家庭の受講につなげたく、宜しくお願いします。その他、どの事業も「コロナ」で大変な中ですが、計画の推進にご協力ください。
- ③ 様々な事業にコロナウイルス感染症の影響は大きく、ご苦労されたことと思います。 まだ、暫くはこの様な状況も続くことと思いますので、感染対策に工夫をされながら 支援事業が継続されてゆくよう願っています。
- ④ 支援事業計画にそって、実現できる事業を精査し、少しずつ前向きに進んでくれていると思っています。
- ⑤ 前年度・今年度ともに新型コロナウイルス感染状況により、活動の幅が大きく制限されています。各分野の取り組みについて減少傾向であることは必然とも言えますし、感染拡大防止のために対応した結果なので仕方のない結果だと考えます。今後も、当面は新型コロナ対策に配慮した事業推進が求められることになるため、1歳児のLINEビデオ相談などはぜひ継続していただきたいです。声だけの電話と違い、お互いに離れていても顔を見て話ができることは、安心感を得ることができると思います。

- ⑥ コロナ禍での柔軟な対応が素晴らしいと思います。特に、行政での LINE 使用の取り組みは進んでいると感じました。
- ⑦ 子どもとふるさと給食について話をする機会が増えました。根室をはじめ、北海道の名産を知ることができ、また、親に「知ってる?」と話しかけてくる姿を見て、食育が身についていることを実感しています。

(3)報告第3号 市民意識調査について

意見

- ① これまでの取り組みの成果が意識調査に反映されているものと思います。子育てで 少子化対策に市として力を入れてこられたことに敬意を表します。
- ② 経済的負担軽減への施策(保育料軽減や給食費無料化 etc)の実施・施策で、子育 て世代にとって助かることと思います。
- ③ 厳しいご意見も沢山ありましたが、1つ1つが重要なことと感じました。特に学力向上の問題、現場の疲弊(コロナ禍も影響していると思われますが)と教師の健康の問題、幼児と学童の保育に有資格者が不足しているという状況の恐れ、更には優秀な子は根室に残らず、就職しても長続きしないので根室の未来を案ずる、等々の声に、根室が抱える問題が浮き彫りになっている感がします。問題の深さと対策の難しさを痛感しますが、是非、早期の対応が必要だと思います。なぜなら、教育の問題はその結果(成果)が出るには、長い時間を要するので。
- ④ 特に子育てをしている年代の市民の意見には、同調するものが多くありました。色々な意見が出るのは、市が市民の意見要望を取り入れようとしている姿勢があるからだと思います。
- ⑤ 様々な取り組み市民の満足度向上につながっていることが確認されているため、今後も市民の意見を取り入れながら進めていけるといいと思います。
- ⑥ 市の対策が幅広く認知されているものと思います。北九州市のようになれば素晴ら しいと思います。
- ⑦ 子育て、少子化に関しての意見はたくさんある事を実感しました。身近でも、放課 後教室の時間を延ばしてほしいという意見や、天候が悪くても高齢者が利用できる施 設があればいいという意見があります。
- ⑧ 子どもがのびのびと遊べる施設の整備等について、もう少し方向を考えて進めるべきだと思います。二番煎じを狙っているならば、メリット、デメリットを考察すべきです。

(4) 報告第4号 出産祝金制度について

意見

- ① 良い制度だと思います。継続を願います。
- ② 市立病院において経産婦の出産が可能となりましたが、初産はまだ市外の病院という状況にあり、令和3年4月以降の新生児一人10万円支給は、大いに助かることと思います。
- ③ 出産を祝う気持ちを形(祝金を支給する)にするのはとても良いことと思います。
- ④ これからも、何人生まれても支給されると良いと思います。若い人が一人でも多く 出産してくれると嬉しいことです。
- ⑤ 他自治体でも同様の施策はよく見られるので、ぜひ継続して欲しいと思います。現 状の金額から増減させる必要性はないのではないかと思います。
- ⑥ 大変助かると思いますが、初産でも根室で可能となるよう願っています。負担が大きいと思います。

(5)報告第5号 給食費無償化事業について

意見

- ① 家庭の負担軽減はもちろんですが、学校教職員の事務的・精神的な負担軽減という 面でも大変ありがたい事業です。継続をお願いいたします。
- ② 道内35市で初の給食費無償化事業については、画期的で本当に嬉しいことです。 教務教育は無償化(給食費他を)全道の先進切って、給食費で実現下さり、ありがと うございます。アレルギーのお子さんへの相当額給付も安心しました。
- ③ 道内35市に先がけての学校給食の無償化実現は、子育て世代の家庭にとっては大変有意義なものと感謝いたします。長期に渡る「給食費未納家庭」の問題もこれにより無事解決したことと思われます。また、食物アレルギーのお子さんへの配慮は、当該児を持つ親御さんにとっては、単に経済的支援としての意義にとどまらず、心の支えになると感じました。
- ④ 以前から、無償化になればよいと思っていたので、非常に良い事業だと思います。
- ⑤ 私自身も小学生の子がいますが、給食費が掛からないという事は、単に経済的な助けになるだけでなく、その他の学校で用いる道具の購入費や質の向上にも充てられるため、大変助かっています。これは、他自治体には殆ど見られていない取り組みだと思いますので、ぜひ継続していただきたいと思います。
- ⑥ アンケートの中にもありましたが、全道の市で初の無償化で要望に応えることができ良かったです。学校の負担減になりました。継続を希望します。
- ② 全員が無償というのは、家庭にとってはとてもありがたいことだと思います。
- ⑧ 我が家にも小学生の子がいるので、とてもありがたいです。

(6) 報告第6号 高等学校へのパソコンの導入について

意見

- ① GIGA スクール構想の下、端末整備を誰の負担によって行っていくのか、多くの高校が悩んでいるようです。多くは家庭に負担いただくことになり、整備が進まないという実態もあるようです。根室市は恵まれていると思います。
- ② 質問となりますが、パソコンの貸与について、故障や修理については、どのようになりますか。(個人負担?一部 or 全額公費?)

(市の回答:教育委員会教育総務課)

- ⇒ 故意または過失により端末を破損、紛失した場合は、保護者負担となります。 それ以外の理由による故障等については、北海道根室高等学校教育振興会内の予算で 対応します。
- ③ 今後は、中学、小学にも貸与を増やしていってほしいと思います。教員の研修も必須かと思います。
- ④ 今やどの業界でもパソコンが最低限使えることは必須であり、使用スキルが高いことは就職やその後の就業生活において大きな武器になります。経済状況が厳しい世帯では購入を躊躇することもあると思いますので、大変良い試みだと思います。
- ⑤ 素晴らしいと思います。今後はまだまだ必要となります。 I T 教育の充実に傾注を 願います。
- ⑥ パソコンの貸与はとても助かりました。ありがとうございました。遠隔授業でとても助かっております。

2 その他、子ども子育て関係に対して

意見

- ① 意識調査の結果にもある通り、各種事業は充実してきていると思います。今後はこうした子育て支援を担う人材の育成が大切になってくると思います。サービスの質の向上が事業の継続のためにも大切だろうと考えます。
- ② サケ・マス、サンマの不漁の根室市の大変な経済状況の下、さらに「コロナ」での 仕事を失う経済的困窮家庭も多い中、更に充実した支援、施策を希望します。
- ③ コロナ対策として、いち早い交付金の実現、医療現場及び福祉や幼児の現場で働く職員への PCR 検査など、また、学校給食の無償化や子育て世代のニーズに応えた屋内遊戯施設の建設などに、行政の意識の高さを感じ、感謝いたします。

長引くコロナ禍の中にあっては、経済的な支援はもちろん大切ですが、私の周囲でも不安な心を抱える小さなお子さんや若い親御さんの話をよく聞くようになりました。こうした急激な環境の変化は、幼い子どもや若い世代への心理的な影響が懸念されます。コロナ収束後も若い世代への精神的なケアが大変大切になってくると、その必要性を感じております。

④ 中学の統合や、施設の移転などで通学の距離が遠くなったと思います。心配なのは 安全面です。冬期間は日暮れが早く、暗くなっての帰宅になります。通学路の安全面 をどのように整備していくのに考えがあったらお知らせください。

(市の回答:教育委員会教育総務課)

- ⇒通学路は、各学校長が安全面が確保された通路を通学路として指定をしております。 なお、この通学路の安全性に問題が生じた場合には、教育委員会・学校・警察・道路 管理者等で連携し、安全確保の対策を講じているところであります。
- ⑤ 運動公園内に全天候型施設が建設されることは、暖かい日が少ない根室にとっては大変ありがたいことだと思います。予算に限りはあると思いますが、市内子ども関係の老朽化した施設の見直しや、保健センターの建設などがあると子どもにとって恩恵が大きいと思います。
- ⑥ 根室市の対応は素晴らしいと思います。引き続きよろしくお願いします。